

御案内

本会第一二三回大会を次のように開きます。ふるって御参加下さい。

記

- 一期日 二〇一五年一月一四日(土)・一五日(日)
- 一 場所 東京大学(本郷)
- 一 公開シンポジウム「歴史空間学の可能性」

法文二号館一番大教室(一月一四日 午後一時)

趣旨説明・司会

報告

- 古代史研究における衛星リモートセンシングデータの可能性について 惠多谷雅弘
- 中国古代関中平原の歴史空間学——複合情報の統合化—— 村松 弘一
- 明治八年の足柄縣における種痘の普及過程 川口 洋
- 現象の可視化から分析・推論に向けて——
- 一九世紀インド西部ボンベイ管区における新地税制度の導入と展開 小川 道大
- ライヤットワリー制に注目して—— 植田 暁
- 近代中央アジアにおける綿花栽培と遊牧民 加藤 博
- エジプト社会経済史研究における空間分析の可能性と限界 新納 泉
- 考古学からみたアイルランドの歴史空間と日本

コメント

岡部 篤行
齋藤 修

- 一 第二回史学会賞授賞式 法文二号館一番大教室(一月一四日 午後五時一五分)

- 一 総会 法文二号館一番大教室(一月一四日 午後五時四〇分)

- 一 懇親会 山上会館地下会議室 (一月一四日 午後六時三〇分)

会費三〇〇〇円

立食形式です。お気軽にご参集下さい。

- 一 一部会 (一月一五日)——詳細は別紙を参照——

日本史部会

古代史部会 法文二号館一番大教室

研究発表 午前九時四五分

シンポジウム「撰関期の国家と社会」午後一時

中世史部会 法文一号館二番教室

研究発表 午後一時三〇分

近世史部会 法文一号館二六番教室

研究発表 午前一〇時一五分

近現代史部会 法文二号館二番大教室

研究発表 午前一〇時三〇分

シンポジウム「生活の運動が立ち上がる時代」
——日本、中国、朝鮮の比較の視点から—— 午後一時

東洋史部会 法文一号館一三番教室 研究発表 午前九時三〇分

西洋史部会 法文一号館二五番教室 研究発表 午前一〇時

二〇一五年九月二〇日

各位

公益財団法人

史学會

日本史部会

- 古代史部会 法文二号館一番大教室
- 研究発表表(午前九時四十分〜一時四十分)
 - 1 日本古代における外交使節と支配体制の関係について
 - 2 「啓」の由来と性格
 - 3 承和の変と武官上級官人の任命の関係性について
 - 4 「寵愛」表現と任官傾向の検討を通じて
- シンポジウム「撰関期の国家と社会」(午後一時〜五時)
 - 趣旨説明・司会
 - 1 撰関期の女官と天皇
 - 2 撰関期の財政制度と文書
 - 3 撰関期の土地支配
 - 4 日記から見た撰関期の神祇祭祀認識
 - 5 国際環境のなかの平安日本

中世史部会

- 研究発表表(午後一時三十分〜四時四十分)
 - 1 撰関・院政期平安京における都市空間構造と文書行政
 - 2 承久の乱後の所領紛争と六波羅探題
 - 3 南北朝期室町幕府奉行人の形成過程
 - 4 中世武士団の相統形態と生業環境
 - 5 中世における「刀剣銘」について
 - 6 中世後期武士社会における足利一門の儀礼的優越
- 近世史部会 法文二六番教室
 - 研究発表表(午前一時五分〜一時四十分)
 - 1 ロシアと西洋の歴史学における日本の海防論の動向研究
 - 2 弘化と元治期の質屋と村・同族
 - 3 会沢正志斎における西洋文化受容
 - シンポジウム「幕藩関係論の現在」(午後一時五分〜五時一分)
 - 趣旨説明・司会
 - 1 近世初頭における江戸幕府の大名編成について
 - 2 江戸幕府の政務処理と幕藩関係
 - 3 嘉永六年の柳間改革

近現代史部会

- 研究発表表(午前一時三十分〜二時)
 - 1 新政府軍務機関の成立と課題
 - 2 明治初年内務省の建省過程再考
 - 3 シンポジウム「生活の誕生」
- 趣旨説明
 - 1 日本における「生活の時代」の幕開け
 - 2 朝鮮における生活改善運動の歴史的变化
 - 3 植民地期の「生活改善」運動から解放後の「新生活運動」まで
 - 4 生活の戦争と敗戦後の民主主義

東洋史部会

- 研究発表表(午前九時三十分〜二時三十分)
 - 1 古代中国における君主号
 - 2 後漢益州における豪族の成長と蜀郡郡学
 - 3 隋唐洛陽城の運河
 - 4 宋唐筆記史料所収の「使遼語録」佚文について
- 先賢祭祀と祖先祭祀
- 7 明代福建における風水説話の制作と宗族の発展過程
- 8 一七世紀後半における北部ベトナムへの中国商人の進出
- 9 一九世紀プロテスタント宣教師による儒教経典英訳事業
- 10 清代後期における景徳鎮官窯の衰退とその画期
- 11 嘉慶帝の緊縮政策と太平天国の乱が与えた影響に着目して
- 12 南京国民政府期の上海の田賦徴収機構と地保と「棚」をめぐる
- 13 南京国民政府の鉄道政策と粵漢鉄道運営の美態
- 14 アブド・アルマリクの貨幣改革再考
- 15 中世イスラーム世界のウラマーの「よそ者」観

西洋史部会

- 研究発表表(午前一時〜二時)
 - 1 デイカイ・エンポリカイと役人の裁定
 - 2 イタリア半島南部における文化変容
 - 3 紀元後二六世紀の皇帝勅令にみる去勢禁止規定
 - 4 研究発表表(午後一時〜四時)
 - 近世バリエルンにおける軍務官制度の展開
 - 5 一三〇〇年代極東における大量抑圧とリュシコフ脱走事件
 - 6 ドイツ義勇軍戦士からヴァイマル共和国の兵士へ
 - 7 社会民主主義からユリウス・レービンの軌跡
 - 8 E・パークの週刊新聞「改革者」に読む一八世紀アイルランド社会変革論

柿沼亮子
黒田洋子
難波美緒
大津透・大隅清陽
神谷幸佳
武内航美
小倉芳司
三邊昌弘
西本誠

越中一人
田中祐誠
工藤真誠
渡邊浩貴
宇佐美こすも
谷口雄太

東野将伸
韓原成
牧原征
小宮敏和
山本裕行
荒木貴和

水幡上たか
小幡圭祐
水幡圭祐
小幡圭祐
小幡圭祐

松田裕忍
松田裕忍
松田裕忍
松田裕忍
松田裕忍

塚本剛
新宮健一
三浦美生
宇都宮雄城
洪村尚樹
梅村尚樹

魏郁欣
魏郁欣
魏郁欣
魏郁欣
魏郁欣

吉和希
吉和希
吉和希
吉和希
吉和希

藤井崇哉
新井崇哉
藤井崇哉
藤井崇哉
藤井崇哉

根本泰充
根本泰充
根本泰充
根本泰充
根本泰充

クドヤロフ

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル

ウラジミル